



Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所
東北地区 山形ブロック協議会



第56回山形ブロック大会

新庄大会

2023年7月8日(土)

大会ガイドブック

もくじ

スローガン	02
大会開催理念	03
主催者挨拶	04
主管青年会議所挨拶	05
祝辞	06
大会全体スケジュール	12
MOGMOG マルシェ	13
各地青年会議所紹介	15



スローガン

最上【さいじょう】

～新庄から広げる躍動の「やまがた」～

スローガンに掲げた『最上（さいじょう）』は主管する公益社団法人新庄青年会議所の活動エリアである8市町村を表すと共に、山形県内の仲間と共に第56回山形ブロック大会を盛り上げ、更に高みに昇るという意味を込めました。また、会員と地域が楽しめる躍動感溢れる大会を構築し、開催地である新庄から山形県全域に運動を広げ、笑顔溢れる「やまがた」の実現へつなげるという決意が込められています。

シンボルマーク



戸沢藩家紋

九曜の紋は平安時代より厄よけの重要な文様とされてきましたが、戦国時代以降、多くの藩主の家紋とされ、仙台藩伊達家や肥後（熊本）細川家などでも家紋の一つとされています。九曜の紋の九つの星の意味は真ん中が「太陽」。周りの八つの星は「月・火・水・木・金・土・羅喉（らご）・計都（けいと）」となります。

大会シンボルマークは開催地新庄にあった江戸時代に最上地方を治めた戸沢家の家紋をモチーフにしております。太陽を山形県とし、八つの丸の最上部から時計回りに新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村のマークと各市町村旗の色を配色し、山形ブロック協議会との一体感を表しました。

また、中央の山は四季折々を楽しめる神室連峰をイメージし、まつりと雪のふるさと言われる新庄市、そして新庄もがみの魅力ある資源の雪を舞い散らせました。また、大会スローガンでもある中央の「最上（さいじょう）」は、8市町村すべてを表す言葉と山形県内の仲間と共に第56回山形ブロック大会を盛り上げ、更に高みに昇る意味として堂々とした字体で大会にかけの意気込みの強さを表しました。



大会開催理念

現代においても新型コロナウイルスの影響に伴う地域活動の自粛や団体・地域住民同士の交流減少は未だ続いており、避けられない問題である少子高齢化に伴う人口減少も相まって地域コミュニティの弱体化が人々の閉塞感を助長しています。With コロナ時代を、連綿と受け継がれてきた文化や活動を守るチャンスと捉え、物事の本質を見失わず、従来の手法に捉われない柔軟性と行動力を地域へ示し、持続可能な地域創造の契機とする必要があります。

2023年度の開催地である新庄最上地域は、1市4町3村で構成される各市町村特有の風土や文化を活かした様々な魅力が詰まった場所です。江戸時代に宿場町として栄えた頃の情景を感じさせる金山町の街並みや、夏はトレッキング、冬はスキーと季節に応じた楽しみ方がある最上町のアウトドア、国宝である「縄文の女神」で知られる舟形町は小国川の若鮎で賑わい、縄文から現代まで変わらない豊かな恵みを感じられます。また、真室川町の特別豪雪地帯に指定される程の積雪を利用して独自の種目で競う「ホワイトアスロン」では子供達の歓声が聞こえ、日本一美しい村連合に加盟し「四ヶ村の棚田」が日本の棚田百選に認定されている大蔵村では、「肘折温泉郷」のゆったりとした雰囲気と相まって日々の喧騒を忘れさせてくれます。そして、鮭川村では水質が最も良好な河川に選ばれている鮭川での鮭釣りや「鮭川村エコパーク」でのキャンプが賑わいを見せ、自然の豊かさを誇る戸沢村では樹齢1,000年を超える巨大杉の群生地である「幻想の森」や最上川での「舟下り」等、ここでしか味わえない体験ができます。さらに、ユネスコ無形文化遺産に登録されている「新庄まつり」やJCI新庄の興した運動である「新庄雪まつり」等の町興しも活発に行われております。これ程の多様な魅力と活気のある新庄最上地域で山形ブロック協議会最大の運動発信の場であるブロック大会を開催するにあたり、開催地並びに県内各地域の魅力と活力を伝え、愛郷心の向上を促し、参加者の方々がより良い地域の未来を想像し得る大会を目指します。そのためには主催する山形ブロック協議会と主管するJCI新庄は勿論、県内各地会員会議所会員や行政及び関係諸団体とも協働して大会を構築し、新庄最上地域から県内各所へと運動の在り方を拡げ、今後も求められるブロック大会としての新たな土台と、大会に関わるもの全てが共に栄えられる機会を創出します。

第56回山形ブロック大会新庄大会を通して一人ひとりが社会の課題に向き合う必要性を認識した県内各地会員会議所会員は、地域の魅力と運動の大切さを感じた県民と共に持続可能な地域へ向けて歩みを進め、夢と笑顔溢れる「やまがた」の実現につなげます。

主催者挨拶



公益社団法人日本青年会議所
東北地区 山形ブロック協議会 2023年度会長

三浦 真守 *Mamoru, Miura*

私たち青年会議所は、明るい豊かな社会の実現を理想とし、「修練」「奉仕」「友情」の三信条の下、山形県内各地の青年が地域の課題解決を目指し様々な事業を展開し、地域の持続的な発展の一助となるべく運動を展開しています。時代によって移り変わる時代背景に呼応するように変化する地域課題、その解決から導かれる地域社会の発展のため、山形県内に集う同志とともに、夢と笑顔あふれるやまがたの実現へ向けて運動を展開していく必要があります。

山形ブロック大会は、県内 16 青年会議所の会員とともに、山形ブロック協議会として、社会益、地域益、参加者益、主管益、主催者益を追求し、開催地の発展からやまがた全体へ榮を拡げる大会であり、且つ、私たちの最大の運動の発信の場となります。地域に住まう人々、地域の企業の皆様とともに、より良いやまがたに向けて様々な価値や機会を発信していくことで 5 つの益を成し、大会終了後も持続的な開催地域の発展、参加者の成長、山形県内への運動の伝播へと繋がる大会へと参ります。

本年は、公益社団法人新庄青年会議所主管のもと新庄市で開催されます。新庄市は、江戸時代には最上川水運の主要積出港として榮え、中世から

近世に整備された城下町を礎に、古くから新庄・最上地域の政治経済の中心地として発展してきました。現在、新庄市を中心とする 1 市 4 町 3 村からなる「最上広域市町村圏事務組合」を構成し、新庄まつりをはじめとする伝統行事や、新庄藩ゆかりの歴史的建造物などが受け継がれ、地域固有の歴史や文化を持つ唯一無二の魅力を蓄えた地域として形成されています。そして、この新庄市の魅力に加え、山形ブロック協議会の規模の優位性を活かし、山形県内各地の魅力を新庄市に集結することで、より多くの参加者にご来場頂きます。また、参加して頂いた方が価値ある魅力の融合と創造から繋げる発信の力に気づき、参加者の住まう地域においてより良い社会の創造のための行動に対する「活気」を醸成します。さらに、本大会参加によって見出した地域課題に向けた可能性や手段を学んだ参加者が、それぞれの地域の課題解決に向けた行動の起点として輝ける大会を目指します。

山形ブロック大会を通して、地域の課題と向き合い、各地域の価値ある魅力の持つ力を学んだ私たちと、地域をより良くしたいと想う県民と共に、その一歩を歩み始めることで、夢と笑顔溢れる「やまがた」を実現して参ります。

主管青年会議所挨拶

JUST DO IT

～ 行動こそがもたらす、笑顔溢れる未来へ～



公益社団法人 新庄青年会議所
第59代理事長

大場 慎也

Shinya, Ooba

新庄もがみ地域は、東に神室連峰を望み、西には鳥海山、南に月山、葉山を眺め、その大地の中心には母なる川、最上川が悠然と流れゆく、自然豊かな地です。この地域には、雪国の厳しくも美しい自然と、その自然との調和の中で培われた人々の勤勉や忍耐を尊ぶ気風や共助の精神、歴史と伝統の中で生まれた優れた産物があります。かの俳聖松尾芭蕉は、奥の細道の道程の折、新庄城下に三日滞在し、「水の奥氷室尋る柳哉」、「風の香も南に近し最上川」の二句を詠んで明媚な風光を表現しました。また、江戸時代後期、大飢饉の困窮にあえぐ民の心に希望の灯をともすため新庄戸沢藩の君民により興された「新庄まつり」は、265年の歴史と伝統のある豪華絢爛な祭りとして、2016年にユネスコ世界無形文化遺産に登録され、今も新庄もがみ地域の歴史と文化を彩っています。

新庄青年会議所は、夏の新庄まつりのように、冬にもこの地域の子どもたちに夢と希望を抱いてもらいたいとの創始の理念から新庄雪まつりを興し、今年で52回目を迎えました。雪国ならではの自然と地域の魅力を創出し、子どもたちの地域を愛する心を育む新庄雪まつりは、多くの協力団体のご協力を頂き、毎年新庄もがみ地域の魅力を発信

しています。新庄青年会議所が県内青年会議所運動の最大の発信の場である山形ブロック大会を主管し、山形ブロック協議会及び15LOMとともに協働し、新庄もがみ地域の魅力と県内各地域の魅力を発信することで、青年会議所と地域との連携や、県内の青年会議所メンバー同士の団結をより強固なものにできる機会と致します。新庄青年会議所は、山形県最上地方にある唯一の青年会議所であり、県内一多くの市町村を活動エリアとしています。山形県の北の玄関口新庄もがみ地域より、最上（さいじょう）の仲間とともに、最上（さいじょう）な機会を提供することをお誓い申し上げます。

結びに、第56回山形ブロック大会主管として開催させていただくことに感謝申し上げ新庄青年会議所メンバー一同で皆様のお越しを心よりお待ちしております。

祝辞



山形県知事 吉村美栄子 様

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会第56回山形ブロック大会新庄大会の開催を心からお祝い申し上げます。

貴協議会におかれましては、県内16の青年会議所が連携を密にしながら、地域住民の課題解決や明るい豊かな社会の実現に向け、地域や企業の皆様とともに様々な事業、運動に取り組んでおられます。本県の地域づくりの推進に向けた力強い後押しをいただいておりますことに深く敬意を表するとともに、大変心強く感じているところです。

さて、5月に新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行したことに伴い、医療提供体制や感染対策の取扱いの変更など、新型コロナ対策は大きな転換点を迎えております。県内のイベントでも、制限のない形で開催される動きが出てきており、今後、皆様の活動におかれましても、コロナ禍で学んだ様々な経験を生かした新しい日常となっていくことを期待しております。

また、今大会の開催地である新庄市では、10月に新しい県立新庄病院が開院する予定であります。県としましては、最上地域の基幹病院として、将来にわたり地域の皆様の信頼の下、安全・安心な医療を提供できるよう、開院に向けてしっかりと準備を進めてまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

これから本県を支えていく次世代のリーダーであります皆様には、今回の大会スローガン「最上（さいじょう）～新庄から拡げる躍動の「やまがた」～」のもと、若い力と熱意を結集して、地域にさらなる活力を創出し、夢と笑顔溢れる「やまがた」が実現することを大いに期待しております。

結びに、公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会第56回山形ブロック大会新庄大会の御成功を心からお祈り申し上げますとともに、青年会議所の今後益々の御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



新庄市市長 山尾順紀 様

第56回山形ブロック大会新庄大会が、県内各地から多くの会員の皆様にお集りいただき、ここ「まつりと雪のふるさと 新庄」で開催されますことは大変光栄であり、心から歓迎の意を表します。また、皆様方には日頃から、地域社会の健全な発展を図る青年会議所活動の一翼を担う次世代リーダーとして、様々な活動を通じて地域経済の発展に大いに貢献いただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、令和7年に「新庄藩初代藩主 戸澤政盛公」が新庄城を築城し領内を開いてから、400年を迎えます。藩政時代から城下町として栄えた本市は、新庄まつりだけではなく文化や歴史的な資源が今日のまちづくりに脈々と受け継がれております。今年2月に国の認定を受けました「新庄市歴史的風致維向上計画」により、歴史的価値を再構築し、市民の本市への誇りと愛着の醸成につなげ、市外の方が本市に「訪れたい」「働きたい」「暮らしたい」といった機運を高めてまいります。新庄の歴史や文化を後世に伝えていくとともに、「城下町新庄」ならではの歴史的風致を活かしたまちづくりに取り組み、新たな「文化創造」を目指してまいります。

そのためには、行政の力だけではなく、企業や団体、関係機関、特に本大会に関わる青年経済人である皆様との連携が不可欠と考えております。

新庄の地が集った皆様が、若さと情熱をもって、本大会を成功に導き、多くの仲間と更なる研鑽を積み、今後の飛躍のきっかけにさせていただくとともに、本大会で築かれたネットワークが本地域はもとより山形県全体の発展につながることを大いに期待しております。

結びに、日本青年会議所の益々のご発展とご繁栄、会員の皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、あいさつといたします。

祝辞



金山町町長 佐藤英司 様

このたび、公益社団法人日本青年会議所 東北地区山形ブロック協議会 第56回山形ブロック大会新庄大会をご開催されますこと、心からお祝いを申し上げます。

公益社団法人新庄青年会議所が主管となって運営される本大会につきましては、昭和39年の創立以来、青年会議所の不変テーマである「明るい豊かな社会の実現」を目指し、「新庄雪まつり」をはじめとする様々なイベントや、青少年の人材育成に向けた取り組み、災害ボランティアや政治への参画意識を向上させる活動など、地域に根ざし、そして熱心に地域の発展に貢献されてきた実績を踏まえ、大会スローガンである「最上(さいじょう)～新庄から拓げる躍動の「やまがた」～」の名のとおり、8市町村はもとより、山形県内のすべての仲間と共に持続可能な地域創造の契機となりますことを確信しております。

さて、新庄市に隣接する金山町は、人口5000人ほどの小さな町であります。特別な「観光」というよりは、ありのままの「暮らし」という表現が似合う山里ですが、その山里には樹齢300年を超える杉の美林や、雑割石で組まれた水路に泳ぐ鯉、白壁と杉板張りの落ち着いた家並みが、ごく当たり前のようにたたずんでおります。こうしたありふれた「日常」が、いつか見たような、なんとなくあたたかい風景として、きっと心をなごませてくれるはずです。新庄に来られるこの機会に、ぜひ金山町にもお立ち寄りいただければ幸いです。

結びに、本大会が盛会裏に開催されますこと、そして日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会並びに新庄青年会議所の益々のご発展と関係各位のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げお祝いのことばとさせていただきます。



最上町町長 高橋重美 様

公益社団法人日本青年会議所東北地区ブロック協議会第56回山形ブロック大会新庄大会が、「まつりと雪のふるさと」新庄市を会場に盛大に開催されますことに心からお祝い申し上げます。

近年を振り返りますと、2019年末に世界では初となる新型コロナウイルスの感染者が報告されてからわずか数カ月足らずでパンデミックと言われる感染拡大が世界規模で広がり、私たちの生活においても行動制限や感染症対策等、窮屈な生活を強いられてきました。しかしながら、コロナ禍が3年程経過した現在は、ワクチン接種の普及等による重症化リスクの低減、感染予防対策の徹底により、2023年5月に新型コロナの感染症法上の位置づけが第2類相当から5類に変更となり、暮らしも徐々にコロナ禍前の日常に戻りつつあります。

山形ブロック大会の新庄での開催は2012年以来11年ぶりと同っておりますが、今大会の多くの来場者の方々を通し、新庄・最上地域が持つ魅力と可能性を県内全域に周知されますと共に、夢と笑顔溢れる「やまがた」の実現に向けた一助になれば幸いに存じます。また、貴法人におかれましては、地域特性を活かしたまちづくり事業をはじめ、次世代を担うこどもたちの育成事業、自然災害に対する支援活動などの幅広い分野で活躍・活動されており、心から敬意を表します。

長きにわたって今後も若者ならではの発想を大切にいただき、山形の未来を担っていただきたく新庄・最上地域の魅力と誇りを「最上(さいじょう)」のものにしていただけることをご期待申し上げ、この大会で山形県全体がより豊かに発展されますこと、また当該ブロック内の各地青年会議所の会員の皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ御祝いの言葉とさせていただきます。

祝辞



舟形町町長 森 富広 様

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会第56回山形ブロック大会新庄大会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

常日頃から明るい豊かな社会の実現という理想と、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、地域づくりやまちづくりに参画し、地域課題の解決を目指してこられたその取組みに対して心から感謝と敬意を表します。

近年、新型コロナウイルス感染症による影響や少子高齢化、人口減少、東京への一極集中により社会を取り巻く環境は変化しており、私たちはその変化に対応しながら、持続可能な地域社会の構築を目指していかなくてはなりません。

県内16の青年会議所の皆様が中心となって開催される山形ブロック大会新庄大会は、最上地域をはじめとした県内各地の食や伝統文化の発信など多彩な催しものが用意されており、地域の魅力をあらためて見つめなおし、将来への夢を抱いてもらえる機会として大変有意義なものと考えます。

コロナ禍によりリモートワークをはじめとした新しい生活様式が浸透してきましたが、人と人が対面により交流し、楽しさを共感する機会はとても貴重ですばらしいことです。

皆様におかれましては、若さ溢れる行動力と柔軟な発想を生かし、地域を担う経営者として今後も地域の課題解決に取り組まれ、活躍されることをご期待申し上げます。

結びにあたり、最上【さいじょう】～新庄から拡げる躍動の「やまがた」～をスローガンとした第56回山形ブロック大会新庄大会の盛会と貴会のご隆盛並びに皆様のご健勝を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。



真室川町町長 新田隆治 様

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会第56回山形ブロック大会新庄大会が“最上（さいじょう）～新庄から拡げる躍動の「やまがた」～”のスローガンのもと、次代のリーダーとして地域を支える青年会議所の会員の皆様が集い盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

また、貴協議会におかれましては、日頃より地域住民に寄り添った課題の解決のため、企業や行政との連携を図りながら豊かな社会の実現を目指しご尽力されていることに深く敬意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響から国内外の厳しい経済情勢や財政状況に置かれている中、感染症法上の位置づけが5月8日から5類に移行されたことにより景気の浮揚効果も期待されています。ウィズコロナに向けた体制整備が求められ、町としても会員の皆様をはじめ、町民の皆様のご協力をいただきながら「第6次真室川町総合計画」に掲げる各種施策を着実に推し進め、この難局を乗り越えてまいりたいと考えております。

また、昨年11月の東北中央自動車道「新庄真室川インターチェンジ」延伸は地域住民の生活における利便性の向上はもとより、地元企業の生産活動の活性化による雇用機会の創出、また新たな産業の進出や成長による地域経済の発展やさらには地域間の交流が活発化され、関係人口の増大による文化的な交流や地域コミュニティの形成促進等、地域全体の発展に寄与するものと考えます。より良い社会の実現に向け、貴協議会のご理解、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協議会会員の皆様の一層の連携・連帯からリーダーシップが益々発揮され、地域の発展にお力添えいただきますことをお願い申し上げますとともに、会員皆様のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

祝辞



大蔵村村長 加藤正美 様

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会 第56回山形ブロック大会新庄大会の開催、誠におめでとうございます。

私自身、輝かしい歴史を誇るブロック大会の開催を皆様とともにお祝いさせていただき機会をいただきましたこと、この上ない光栄と存じます。そして、大会に参加される皆様方を心から歓迎申し上げます。

皆様は、「明るい豊かな社会の実現」を理想とされ、お金や私欲そして名声という空虚な志ではなく、青年会議所が掲げる「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、より良い社会作りを目指し活動に邁進されておられますことに衷心より敬意と感謝を申し上げます。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症により人々の活動に制限が加えられ、社会全体が停滞しておりました。ようやくポストコロナの時代を迎えたところでございますが、これまでの移動の自粛などに伴う交流人口の減少など、地域経済の疲弊が大きくなっております。加えて、地域活動の減少により地域住民のつながりの希薄化など課題も山積しております。

こうした状況の中、地元新庄青年会議所の方々が中心となって、『最上(さいじょう)～新庄から拡げる躍動の「山形」～』のスローガンのもと、第56回山形ブロック大会新庄大会を最上地域で開催されますことは、日頃からの皆様の地道な活動と相俟って、最上地域全体の発展に大きく貢献するものと期待を大きくしております。

最上地域は、各市町村特有の地域資源や文化、歴史を活かしながら魅力あふれる地域づくりを行っております。大会に参加された皆様方には、それぞれの地域の風土や魅力に触れていただき、今後の活動の参考にしていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に携わられました皆様方のご努力と熱意に敬意を表しますとともに、第56回山形ブロック大会新庄大会のご成功をご祈念申し上げまして、お祝いいたします。



鮭川村村長 元木洋介 様

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会第56回山形ブロック大会新庄大会の開催を心からお祝い申し上げます。

日本青年会議所の皆様におかれましては、青少年育成やまちづくりなど活発に展開され、地域社会のリーダーとして県内各地域の発展に向けて御尽力いただいておりますことに、深く敬意を表します。

さて、わが国の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により急速に減退し、回復には向かっているものの、今なお様々な業種で厳しい状況が続いております。こうした中、全国の青年会議所の皆様には、まちづくりの牽引役として、with コロナにおける地域社会の発展にむけ、多大なる御貢献をいただいておりますことに改めて敬意を表します。

本大会では、御活躍されている青年経済人の皆様が、『最上(さいじょう)～新庄から拡げる躍動の「やまがた」～』をスローガンに掲げ、主管されます公益社団法人新庄青年会議所の活動区域である新庄最上地域の魅力と活気を県内全域に拡げ、夢と笑顔溢れる「やまがた」の実現へつなげていただくことを御期待申し上げます。

村名の由来となる鮭川は、中央を南北に流れ、秋が深まる頃には数千尾の鮭が遡上して産卵します。北に烏海山、南に月山を望み、日本の四季を体感できる豊かな自然が残り、気候風土を活かしたキノコ栽培、清流鮭川の豊かな水から育つコメなどの農作物や山菜、川魚など全てが美味しい村です。

また、令和4年の東北中央自動車道泉田道路の開通を契機に、子育て世帯の移住・定住の促進等に一層力を入れ、「多世代と自然が織りなす“うるわしのさと”」の実現を目指しておりますので、御参会の皆様には、この機会に本村の魅力を満喫していただければ幸いです。

結びにあたり、本大会の御成功と、青年会議所のますますの御発展と御参加いただきました皆様の御活躍と御健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

祝辞



戸沢村村長

加藤文明 様

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会の第56回山形ブロック大会新庄大会が『最上(さいじょう)～新庄から拓げる躍動の「やまがた」～』の大会スローガンのもと、新庄の地に青年会議所の会員が一同に集い、「共存共栄・魅力の融合と創造～夢と笑顔溢れるやまがた」の実現を合言葉に、盛大に開催されますことに、心よりお祝い申し上げます。

また、青年会議所の皆様におかれましては、新庄雪まつりをはじめ、日頃から多くの貢献活動にそれぞれの地域で情熱と行動力を発揮され様々な活動に取り組んでいただいている事を、大変心強く感じている次第であります。戸沢村におきましても平成30年8月災害時には、青年会議所会員の皆様方にも災害ボランティアとして地域復旧に多大なご協力いただきました、その心強い行動に心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行になり、本格的な地域社会の復興と経済の立て直しが求められているなか、新庄最上地域にとって待ち望まれていた東北中央道が新庄市泉田地区まで延伸され、更には横軸の新庄酒田高規格道路の戸沢村古口地区への延伸が待たれるところです。新庄・最上地域の活性化や企業誘致、交流人口・関係人口の拡大、緊急時の医療施設での搬送時間の短縮など大きく期待されることです。戸沢村においても、最上川舟下り、幻想の森、浄の滝、白糸の滝ライトアップ、ぼんぼ館、農家民宿などへの来客数の増加が期待されると考えています。青年会議所の皆さんの若くエネルギーな活動が新庄・最上地区全体に波及し困難な時代を切り開く活力になることをご期待申し上げます。

結びに、公益社団法人日本青年会議所第56回山形ブロック大会新庄大会の成功を心からお祈り申し上げますとともに青年会議所の今後ますますのご発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。



公益社団法人日本青年会議所 会頭

麻生将豊 君

山形ブロック協議会の皆様、2023年度山形ブロック大会 新庄大会のご開催、心よりお慶び申し上げます。また日頃より公益社団法人日本青年会議所に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

貴ブロック協議会が、本年度三浦真守会長、そして主管されます公益社団法人新庄青年会議所の皆様のご尽力のもと、大会スローガンに「最上(さいじょう)」を掲げられ、山形ブロック協議会内各地青年会議所メンバーの成長と発展の機会の提供を通じ、明るい豊かな社会の実現に向けて邁進されることと存じます。

日本青年会議所といたしましては、「夢溢れる未来を描き 世界に冠たる日本を取り戻す」を基本理念に掲げ、全国の青年会議所における総合連絡調整機関としての役割を改めて確立し、全国各地青年会議所の皆様がより活発に運動を展開され、その波及効果により日本全国が明るい豊かなものとなるよう活動して参ります。引き続き深いご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、今後ともさらに日本青年会議所を大いにご活用いただければ幸いです。

結びに、貴ブロック協議会のさらなるご発展、並びに地域において素晴らしい運動の成果を出されること、さらに、皆様にとって本年が素晴らしい一年となられますことを心よりご祈念申し上げます。

Drive our dreams ～日本の魅力で世界を席卷しよう～

祝辞



公益社団法人日本青年会議所
東北地区協議会会長

高橋隆太 君

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック内メンバーの皆様、先輩諸氏並びに関係各位の皆様、この度は第 56 回山形ブロック大会新庄大会が盛大に開催されますこと、そして本日開催に至るまで多大なお力添えを頂いておりますことに心より敬意を表します。

本年度、三浦真守会長のもと「共存共栄 魅力の創造と融合～夢と笑顔溢れるやまがたの実現に向けて～」をスローガンに掲げられ、連絡調整機関として県内 LOM のサポートをはじめ、社会課題の解決に向け、日々取り組んでおられることと存じます。そして、その集大成でもある第 56 回山形ブロック大会新庄大会が「最上（さいじょう）～新庄から拡げる躍動の「やまがた」～」の大会スローガンのもと開催され、地域に多くの発展と成長の機会が創出されると確信しております。

本年度、東北地区協議会においても「LINK」をスローガンに「結いの精神でつながる魅力的で誰もが憧れる新東北の実現」を基本理念に掲げ、東北地区内全ての LOM を双方向で LINK させ東北地区協議会だからこそできる運動、そして連絡調整機関として全ての LOM、ブロック協議会のサポートを展開しております。

今、世界の情勢は不安定であり、混乱に満ちています。しかし、どのような状況でも明るい豊かな社会の実現のため、率先して行動していくことは私たち青年世代の責務であると考えております。志を同じくする仲間として、自分たちが住み暮らす地域から世界をより豊かにしていく青年会議所の運動をこれからも共に邁進していくことが出来ればと願っております。

結びに、第 56 回山形ブロック大会新庄大会を起点に、山形ブロック協議会及び県内各地会員会議所のさらなるご発展、並びに地域において素晴らしい運動の成果を出されること、さらに、現役会員、先輩諸氏並びに大会構築に携わる全ての皆様にとって実り多き大会となられますことを心よりご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

第56回山形ブロック大会 新庄大会

タイムスケジュール

2023年7月7日(金)

<p>受付 13:00 ~ 13:20 祈願 13:20 ~ 14:00</p>	<p>●大会成功祈願 場所：戸澤神社(新庄市堀端町 6-86) 対象：各 LOM 理事長、山形ブロック協議会役員、 公益社団法人 新庄青年会議所メンバー</p>
--	--

2023年7月8日(土)

<p>受付 8:45 ~ 9:30 式典 9:30 ~ 10:50</p>	<p>●式典（オープニングセレモニー） 場所：新庄市民文化会館 大ホール(新庄市堀端町 4-67) 対象：来賓、各 LOM メンバー</p>
<p>一般受付 10:30 ~ 11:00 発表 11:00 ~ 11:30</p>	<p>●中期ビジョン発表 場所：新庄市民文化会館 大ホール(新庄市堀端町 4-67) 対象：来賓、各 LOM メンバー、一般来場者</p>
<p>10:00 ~ 15:00</p>	<p>●さあ、でかけよう！ MOGMOG マルシェ 2023 in 新庄もがみ 場所：最上公園(スポーツ公園エリア) 対象：山形県民、各 LOM メンバー</p>
<p>12:00 ~ 13:30</p>	<p>●やまがた祭りパレード 場所：最上公園(スポーツ公園エリア) 対象：山形県民、各 LOM メンバー</p>
<p>受付 17:00 ~ 17:30 式典 17:30 ~ 17:59</p>	<p>●クロージングセレモニー 場所：すぽーていあ(新庄市金沢1147) 対象：各 LOM メンバー</p>

さあ、でかけよう！

MOGMOG マルシェ

2023 in 新庄もがみ

7/8 土 10:00~15:00

入場
無料

会場：最上公園
(スポーツ公園エリア)
新庄市堀端町3丁目

※雨天開催・荒天中止

新庄もがみの魅力が集合！！

飲食ブース

キッチンカー

物産ブース

同時開催 祭

最上8市町村 PR ブース

体験ブース

ステージイベント

やまがた祭りパレード

山形県内各地のお祭りが新庄に集まり
会場周辺を練り歩きます！

12:00~13:30 頃まで開催

MOGMOG マルシェについて



「食」、「物産」、「体験」などをとおして、山形県・最上地域の魅力に触れて感じてもらい、
新たな明るい「やまがた」へ一歩踏み出して行こう！という思いを込めて開催させていただきます。



大会ホームページ

詳細情報は
こちらから



会場内マップ

7/8 土 10:00~15:00
 会場：最上公園
 (スポーツ公園エリア)
 新庄市堀崎町3丁目
 ※雨天開催・雨天中止



やまがた祭りパレード

- 【参加お祭り】
- 山形花笠まつり (山形市)
 - やまがた愛の武将隊 (米沢市)
 - 新庄まつり (新庄市)
 - ながい黒獅子まつり (長井市)
 - 酒田まつり (酒田市)
 - 鶴岡天神祭 (鶴岡市)
 - 南陽の菊まつり (南陽市)
 - 寒河江まつり (寒河江市)
 - 天童桜まつり (天童市)
 - 加勢鳥 (上山市)
 - ひがしね祭り (東根市)
 - 谷地どんがまつり (河北町)
 - 青竹ちょうちん祭り (高島町)

① 飲食ブース

- 農家のつくえ (納豆汁、ジュース、ワイン、甘酒)
- Due (米の娘豚のサルシッチャ)
- 食のカコーポレーション (山形大豆ミートハンバーグ、キーマカレーライス)
- げたぱん (パン、他)
- 叶内冷蔵 (アイスクリーム、その他)
- 新国亭
- 八福神 (馬ガツキ煮)
- 一葉 (鶏もつ煮、鶏もつラーメン)
- 佐藤製館所 甘味処 悠豆里庵 (かき氷)
- マッシュルームスタンド舟形 (マッシュバーガー)

② キッチンカー

- 酒場ラパン
- からあげやBuZZ (唐揚げ、ドリンク)
- あんこや∞INF (わらび餅、和菓子類)
- 自家焙煎珈琲の店 bino (アイスコーヒー)
- マハロ (ガパオライス、ドリンク)
- ニュートラルキッチン (ケバブ)
- アイオイ (唐揚げ、焼き鳥)

③ 物産ブース

- 神室産業高校 (農産物即売、開発商品等販売)
- 佐藤農園 (木ギの試食販売)
- Professionalきのこ山形 (最上地域産きのこ販売)
- もがみ物産館 (肘折カルテラサイダー、かむてん天然水、他)
- 大蔵メンス農業 (農産物の販売)
- 米香房Gratias (まほろしの米「さわのはな」、加工品)
- 深田菓子店 (菓子の販売、スイーツかき氷)
- ハイジェントテクノロジー (コオロギ商品)

④ 最上8市町村PRブース

- 観光PR、新庄まつりグッズ・観覧席販売 (新庄市)
- 金山産ビーナッツ商品等の販売 (金山町)
- 最上町産そば粉使用とんどん焼き、特産品 (最上町)
- 鮎の塩焼き、鮎ご飯、その他鮎加工品 (舟形町)
- はちみつ、ミートケーキ、もつ煮 (真室川町)
- 温泉の素、トートバッグ、まんじゅう等 (大蔵村)
- 鮭川ガチャ (鮭川村)
- 観光PR、戸沢村ガチャ (戸沢村)

⑤ 体験ブース

- 遊学の森案内人会 (木工クラブ体験、マイ箸づくりなど)
- カム口窯 (陶芸体験、器の販売)
- 佐々木酒店 (隠明寺風PR、酒類販売)
- 工房ストロー (わら細工体験)
- 神室産業高校 (ものづくりワークショップ)
- 鮎のつかみどり

⑥ ステージイベント

- ヒーローショー (未来創造戦士コメリオン)
- 萩野鹿子踊 (萩野鹿子踊保存会)
- キッズダンス (さけがわ友遊クラブ)
- 骨髄バンク発信 (山形ブロック協議会)



【ご注意】 ■本イベントで提供される商品はチラシの写真と異なる場合や、予告無しに店内内容が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
 ■会場内での小型無人機(ドローン)の飛行は安全対策上禁止しております。 ■駐車スペースには限りがあります。 ■路上駐車など違法な駐車はお止めください。

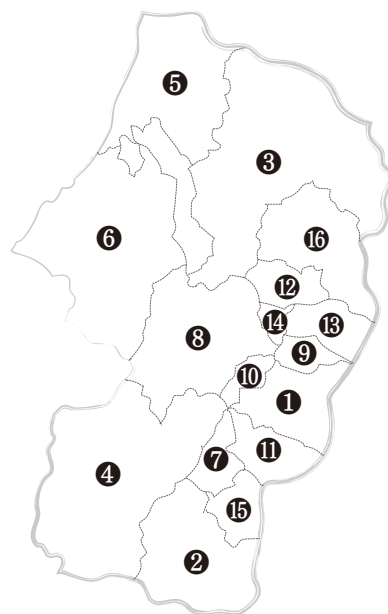


第56回山形ブロック大会 新庄大会 (主管地域の魅力を発信する事業)
 [お問合せ] TEL: 0233-22-6855
 公益社団法人新庄青年会議所 事務局 (新庄市住吉町3-8)
 主催: 公益社団法人日本青年会議所 東北地区 山形ブロック協議会
 主管: 公益社団法人新庄青年会議所
 後援: 山形県・新庄市・金山町・最上町・舟形町・真室川町・大蔵村・鮭川村・戸沢村

第56回山形ブロック協議会 各地青年会議所紹介

- ◇ 第1エリア 酒田 鶴岡
- ◇ 第2エリア 新庄 寒河江 村山 東根 河北 尾花沢
- ◇ 第3エリア 山形 天童 山辺 上山
- ◇ 第4エリア 米沢 長井 南陽 高畠

※メンバー数 2023年5月31日時点



1 公益社団法人山形青年会議所

理事長 阿部 則裕

メンバー人数 85人

基幹事業 「山形大花火大会」など

URL: <http://yamagatajc.or.jp/>

2 公益社団法人米沢青年会議所

理事長 山田 敬之

メンバー人数 70人

基幹事業 「ミナミハラアートウォーク」など

URL: <https://yonezawajc.net/>

3 公益社団法人新庄青年会議所

理事長 大場 慎也

メンバー人数 35人

基幹事業 「新庄雪まつり」など

URL: <https://www.shinjo-jc.com/>

4 公益社団法人長井青年会議所

理事長 牛澤 栄一

メンバー人数 9人

基幹事業 「わくわくワークショップ in 飯豊」など

URL: <http://nagai-jc.jp/>

5 一般社団法人酒田青年会議所

理事長 荒生 卓真

メンバー人数 60人

基幹事業 「酒田まつり」など

URL: <https://sakatajc.net/>

6 公益社団法人鶴岡青年会議所

理事長 伊藤 暁生

メンバー人数 73人

基幹事業 「赤川花火大会」など

URL: <https://tsuruoka-jc.info/>

7 一般社団法人南陽青年会議所

理事長 和田 広司

メンバー人数 36人

基幹事業 「あかり絵」など

URL: <http://www.nanyojc.jp/>

8 公益社団法人寒河江青年会議所

理事長 佐藤 太相

メンバー人数 30人

基幹事業 「青少年事業」など

URL: <https://www.sagae-jc.or.jp/>

第56回

山形ブロック大会 新庄大会



9 公益社団法人天童青年会議所

理事長 佐野 峻也

メンバー人数 44人

基幹事業 「全国中学生選抜将棋選手権大会」など

URL: <https://tendojc.com/>

10 一般社団法人山辺青年会議所

理事長 冨田 慎二

メンバー人数 5人

基幹事業 「東村山 AGASUKE マルシェ」など

URL: <http://yamanobe-jc.com/>

11 公益社団法人上山青年会議所

理事長 小松 亮太

メンバー人数 24人

基幹事業 「スマイルプロジェクト☆(きりり)かみのやま」など

URL: <https://www.kaminoyamajc.com/>

12 公益社団法人村山青年会議所

理事長 小畑 安寛

メンバー人数 15人

基幹事業 「青少年育成事業」など

URL: <https://sites.google.com/site/murayamajc0624/>

13 一般社団法人東根青年会議所

理事長 石井 佳太

メンバー人数 14人

基幹事業 「チャレンジリレーマラソン in ひがしね」など

URL: <http://higashinejc.org/>

14 河北青年会議所

理事長 江目 周督

メンバー人数 12人

基幹事業 「Let's machiCAMP in かほく」など

URL: <https://ja-jp.facebook.com/kahokujc/>

15 一般社団法人高畠青年会議所

理事長 藤田 裕一郎

メンバー人数 15人

基幹事業 「サイクリング事業」など

URL: <https://takahatajc.wordpress.com/>

16 尾花沢青年会議所

理事長 後藤 和志

メンバー人数 1人

基幹事業

URL: <https://onl.sc/EjEA6xX>



Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所
東北地区 山形ブロック協議会

お問い合わせ

公益社団法人新庄青年会議所

〒996-0022 山形県新庄市住吉町3-8

電話 0233-22-6855 FAX 0233-22-6857

主催 / 公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会

主管 / 公益社団法人新庄青年会議所

後援 / 山形県、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村